

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月9日

事業所名 支援センターはーとらいふ

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3				牛乳パックハウスや個別小テーブル使用
	2	職員の配置数は適切である	3				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3				駐車場から玄関までのスロープ手すり使用、室内段差なし一部スポンジマット使用してる
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3				毎日業務の振り返りを行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3				アンケート結果を全職員で確認し業務改善に繋げた
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3				HPで公表
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			3		今後検討
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3				県や市町村の研修に参加し情報共有
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3				児発管がモニタリングに参加し全職員での会議を行い作成を行っている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3				エイブルノートを見本にする
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3				職員で話し合いし決定してる。地域との交流を今後考えてる
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3				児童の意見を活動に取り入れている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3				長期休暇には戸外活動を多く取り入れ社会性を育てる活動
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3				児童1人1人の状況に合わせて組み合わせで構成してる
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3				朝礼時に連絡事項を確認
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3				業務終了時に1日の振り返りや、きずいた事を話し合っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3				別で個別支援記録帳を作成し記録をとり職員間で共有し今後の改善に繋げてる
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3				定期的にモニタリングを行い対象児童状況を把握し見直しを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3				児童に合わせて活動を複数組み合わせてる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	3				児発管が参加
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	3				お迎え時に学校側との情報共有を行い学校からの手紙をコ ピーし保管。必要時、学校での会議に参加
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている		3			医療的ケア児の受け入れが無いため
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	3				家族や相談員からの情報を元に保育園、幼稚園等に訪問し 児童の様子や支援内容を共有
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	3				該当児がなく該当児がいた場合は情報を共有していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	2	1			以前は合同研修を行っていたがコロナ感染防止の為近年行 えてない。今後行っていきたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	1	2			公園での学童の子ども達と交流はあるが、児童館等の 交流は無く今後検討したい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している			3		今後検討
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	3				送迎時に家族へ報告、必要時に連絡面談を行う
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	3				家族からの相談等が有れば、その都度対応面談を 行っている
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	3				契約時に分かりやすく説明している。必要に応じて説 明を行って
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	3				相談がある時は早めの対応をしてる
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	3				近年コロナ感染防止の為、開催ができてない。今後様 子を見ながら開催予定
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	3				苦情BOXや苦情対応責任者を配置し適切な対応を行 う体制を整えてる
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	3				毎月事業所内の会報を発行し活動の様子、行事ごとを 発信してる
	35	個人情報に十分注意している	3				起用時に十分に説明をし契約を行って
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	2		1		日頃からコミュニケーションを多くとり情報等の発信を 行ってる
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている		3			イベントに合わせて近隣方々との交流を取り入れてい るが近年行えてないが様子を見ながら今後検討中

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3				マニュアル本を活用し全職員に周知している
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3				年に2回行ってる。市町村防災訓練に合わせて行っている
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3				県や市町村の研修に参加し報告書を作成し保管している
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2		1		対象児がない為、今後対象児が居れば組織的に決定し計画書に記載し保護者へ十分な説明を行う
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			3		該当児なし。今後居ましたら医師の指示に基づく対応を検討
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3				事業所内にヒヤリハットノートを作成し常時見れるように保管している